



<定点把握感染症>

◎ : 警報レベル ○ : 注意報レベル

疾患名	全国	山形県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積(県) 第1~41週
	第40週	第40週	第41週	増減	第40週	第41週	増減	第40週	第41週	増減	第40週	第41週	増減	第40週	第41週	増減	第40週	第41週	増減	
インフルエンザ定点 (定点医療機関数)	(46)				(10)			(10)			(4)			(9)			(13)			
インフルエンザ	4889 0.99	22 0.48	8 0.17	▽		1 0.10	△		3 0.30	△				1 0.11	△		22 1.69	3 0.23	▽	12856
小児科定点 (定点医療機関数)	(30)				(6)			(7)			(3)			(6)			(8)			
RSウイルス感染症	6545 2.07	97 3.23	83 2.77	▼	10 1.67	17 2.83	△	20 2.86	27 3.86	△	2 0.67	1 0.33	▽	53 8.83	30 5.00	▼	12 1.50	8 1.00	▼	1567
咽頭結膜熱	1279 0.40	6 0.20	9 0.30	△	1 0.17	2 0.33	△	1 0.14	4 0.57	△				4 0.67	3 0.50	▼				528
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	5247 1.66	93 3.10	120 4.00	▲	30 5.00	27 4.50	▽	29 4.14	44 6.29	▲	2 0.67	5 1.67	△	29 4.83	36 6.00	▲	3 0.38	8 1.00	△	4265
感染性胃腸炎	9829 3.10	89 2.97	65 2.17	▽	26 4.33	31 5.17	▲	16 2.29	3 0.43	▽	6 2.00	2 0.67	▽	22 3.67	20 3.33	▽	19 2.38	9 1.13	▽	6676
水痘	791 0.25	9 0.30	8 0.27	▼	2 0.33	3 0.50	△	6 0.86	2 0.29	▽		2 0.67	△	1 0.17		▼		1 0.13	△	408
手足口病	5776 1.82	41 1.37	37 1.23	▼	5 0.83	5 0.83		3 0.43	5 0.71	△	2 0.67	8 2.67	△	13 ◎2.17	9 1.50	▼	18 ◎2.25	10 1.25	▼	5482
伝染性紅斑	2035 0.64	5 0.17	8 0.27	▲				3 0.43	5 0.71	▲	2 0.67	2 0.67			1 0.17	△				1195
突発性発しん	1199 0.38	13 0.43	12 0.40	▽	1 0.17		▽	2 0.29	2 0.29			1 0.33	△	7 1.17	5 0.83	▽	3 0.38	4 0.50	▲	623
ヘルパンギーナ	1943 0.61	13 0.43	21 0.70	△	1 0.17	3 0.50	△	7 1.00	7 1.00					1 0.17	5 0.83	△	4 0.50	6 0.75	△	1287
流行性耳下腺炎	339 0.11	2 0.07	4 0.13	▲				2 0.29		▽		2 0.67	△					2 0.25	△	61
眼科定点 (定点医療機関数)	(8)				(1)			(3)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	3 0.00																			0
流行性角結膜炎	560 0.80	6 0.75	11 1.38	△										6 6.00	11 ◎11.00	▲				119
基幹定点 (定点医療機関数)	(10)				(2)			(2)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	7 0.01		1 0.10	△		1 0.50	△													73
クラミジア肺炎	1 0.00																			0
マイコプラズマ肺炎	181 0.38	1 0.10	2 0.20	△		2 1.00	△				1 1.00	▽								68
細菌性髄膜炎	6 0.01																			3
無菌性髄膜炎	13 0.03																			8

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数
※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

<全数把握感染症>

疾患名	報告数	備考
結核	2(山形市1、置賜1)	※内、第40週追加報告1人。
腸管出血性大腸菌 感染症	1(置賜1)	型別:O26 VT1。
デング熱	1(山形市1)	推定感染地域:フィリピン
カルバペネム耐性 腸内細菌感染症	1(山形市1)	90日以内の海外渡航歴:無し。
侵襲性インフルエンザ菌 感染症	2(山形市2)	ワクチン接種歴:3回1人、 不明1人。
百日咳	5(山形市3、村山2)	※内、第40週追加報告3人。 ワクチン接種歴:4回2人、 不明3人。

<通信欄>

※トピックスで、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について掲載しています。
※インフルエンザの迅速キットによる型別は、A型8件、B型0件です。
集団発生の報告はありません。

※警報・注意報の基準値

疾患	警報レベル		注意報 レベル
	開始	終息	
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。

<定点把握感染症 報告患者数 年齢別>

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
インフルエンザ										1		3			8
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
	1		2			1									
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	9	12	24	20	9	3	4		1	1					83
咽頭結膜熱			3	1	1		1	3							9
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1	1	4	8	13	18	14	12	12	10	25	1	1	120
感染性胃腸炎		6	12	7	7	5	7	3	3	2	2	11			65
水痘			1			3	1			2		1			8
手足口病		2	14	9	4	3	3	1			1				37
伝染性紅斑				2	1	1	3			1					8
突発性発しん		3	9												12
ヘルパンギーナ		1	1	8	4	3	4								21
流行性耳下腺炎					2		2								4

< 令和元年9月 月報 >

2019年10月16日 発行

疾患名		山形県		山形市保健所		村山保健所		最上保健所		置賜保健所		庄内保健所		累積(県)
		8月	9月	8月	9月	8月	9月	8月	9月	8月	9月	8月	9月	
STD定点	(定点医療機関数)	(10)		(3)		(1)		(1)		(2)		(3)		
性器クラミジア感染症	報告数	10	16	4	12			1		2	2	3	2	124
	定点当り	1.00	1.60	1.33	4.00			1.00		1.00	1.00	1.00	0.67	
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	1	9							1	3		6	64
	定点当り	0.10	0.90							0.50	1.50		2.00	
尖圭コンジローマ	報告数	2	1	1		1	1							17
	定点当り	0.20	0.10	0.33		1.00	1.00							
淋菌感染症	報告数	2	3		1	1						1	2	32
	定点当り	0.20	0.30		0.33	1.00						0.33	0.67	
基幹定点	(定点医療機関数)	(10)		(2)		(2)		(1)		(2)		(3)		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	7	8		3					1		6	5	50
	定点当り	0.70	0.80		1.50					0.50		2.00	1.67	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	22	21	2	2	5	5	2	1	2	2	11	11	181
	定点当り	2.20	2.10	1.00	1.00	2.50	2.50	2.00	1.00	1.00	1.00	3.67	3.67	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	1	1	1	1									2
	定点当り	0.10	0.10	0.50	0.50									

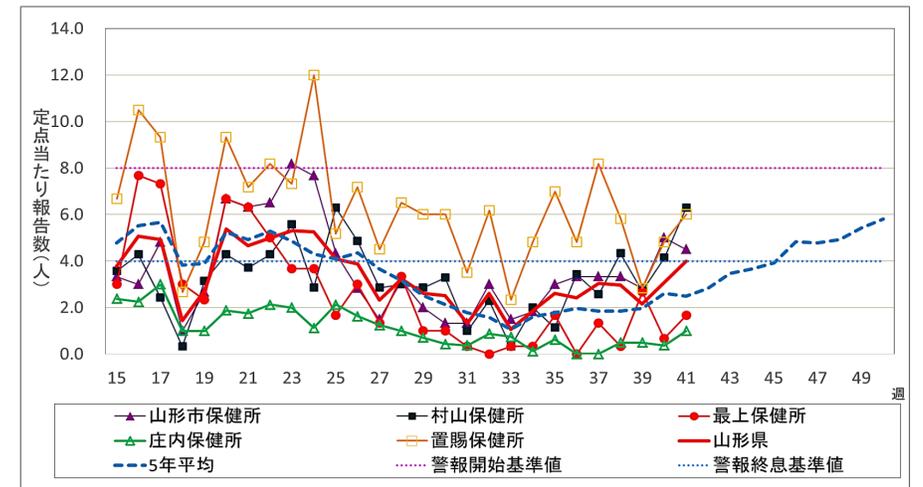
<トピックス>

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎情報

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数が、増加傾向にあり、過去5年平均より多いレベルとなっています。例年、冬季に向けて報告数が増加しますので、注意が必要です。

・第41週 定点当たり報告数(山形県:4.00人)
 山形市保健所:4.50人、村山保健所:6.29人、最上保健所:1.67人
 置賜保健所:6.00人、庄内保健所:1.00人
 ※警報開始基準値:8 警報終息基準値:4

・定点当たり報告数の推移(山形県)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎とは

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、A群溶血性レンサ球菌による上気道の感染症で、山形県では主に冬から初夏にかけて流行します。

《症状》

2～5日の潜伏期の後、突然の発熱(38℃以上)と、喉の赤みで発症します。喉の腫れ、上あごの点状出血や、舌に赤いプツプツが現れる苺舌(写真1)などの症状がみられることもあります。通常、熱は3～5日以内に下がり、1週間以内に症状は改善します。治療は、抗菌剤が有効です。

《感染経路と予防法》

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、患者の咳やくしゃみ等のしぶきに触れることにより感染するため、予防には、手洗いや咳エチケット等の一般的な予防法が大切です。



写真1. 典型的な苺舌 (国立感染症研究所HPより)